

手乗りのアオバセセリ！？



都レンジャーが巡視中、人懐っこく？手にとまるチョウに出会いました。汗をかいた体の塩分を吸いにきたアオバセセリでした。ストロー状の口でペタペタ、チュウチュウと指先を触られながら、くすぐったさに耐えてじーっと我慢。遠くからでは見えなかったチョウのふさふさの毛や、美しい青とオレンジ模様などをじっくり観察することができました。

アオバセセリは、セセリチョウ科に属し、青い翅と、後翅の端のオレンジ色が特徴。山地の林縁部などで見られます。

自然公園でぜひ見つけてみてください。



外国からの自然公園利用者のために

最近、外国からの利用者が増加している東京の自然公園。特に御岳周辺でも増えています。ところが、登山道にはまだまだ日本語しか書いていない指導標や案内板も少なくありません。山岳事故防止のためにも、外国人の方にも分かる案内は整備していく必要がありますので、都レンジャーは外国人利用者が多いルート上の指導標や案内板に英語表記をつける補修を徐々に進めています。

5月15日に、御岳地区の都レンジャーはサポートレンジャーさんに協力してもらい、御岳山周辺の奥の院～鍋割山にかけて、英語表記が無かった指導標に英字表記を書いた板を設置する作業を行いました。ひと筆ひと筆、心を込めて手書きした文字ですが、格好よく決まったかしら？

これからもより多くの人に自然公園を楽しんでもらうため、インバウンド対応に力を入れています！



はちゅうるい 晴れ…爬虫類たちの日なたぼっこ

【枯葉の上のママシ】
とある晴れの日、御前山を巡視中、枯葉の上で身を潜めるママシに遭遇。

登山道脇の手の届くような場所で、堂々と日なたぼっこ（ママシ本人談）。しかし、人から見れば枯葉に紛れて、潜めているようにしか見えない！

うっかり咬まれると毒蛇なので大変です。積極的に人を襲うことはありませんが、知らずに近くを歩いてしまったら…と冷や汗。

山道を歩く時には色んな目配りが大切ですね…と思ったひとコマでした。



ママシが隠れているよ



【日なたぼっこ中のヒガシホントカゲ】
晴れた日には、歩道によく出てくるトカゲやヘビたち。変温動物の彼らは日光浴するため、開けた場所で見かけることが多いです。

この日も尾が青色に輝くトカゲの幼体を、御岳溪谷の歩道脇で見かけました。成体になると全体に茶色になります。

都レンジャーの業務

- ・観光客などへの利用マナーの普及・啓発
- ・希少な動植物の密猟や盗掘の監視
- ・利用者の安全確保のための登山道や案内板などの点検、応急補修
- ・動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- ・利用者への自然解説、登山ルートや施設の案内

自然情報などの問い合わせ

高尾ビジターセンター	042-664-7872
奥多摩ビジターセンター	0428-83-2037
御岳ビジターセンター	0428-78-9363
小峰ビジターセンター	042-595-0400
山のふるさと村ビジターセンター	0428-86-2551